

指導者会議から

11月23日18:00～由井出張所にて指導者会議がありました。

各学年の活動の成果と課題、南招待の日程と招待チームの確認、Jrユース第3回湯殿川カップ、納会、初蹴り、送る会、等を主に日程・内容について確認、話し合いました。

成果と課題の中で、少女のさわやか杯Eブロック優勝、4年生の南浦和招待優勝、一般部の東京都3部トーナメント決勝進出・市民体育祭優勝等の報告がなされ、みんな喜びました。

そして、6年生のサッカーにおける格段の成長が話題になり、それだけでなく、あいさつも上手にできるようになったとの報告もありました。

矢上も土曜日の練習前にそれを実感していたので、とても嬉しい想いで聴いておりました。

09・11・28 (土)
南NEWS NO37

東京都6年選抜大会 トーマスカップに参加して

6年 諸井 悠理

僕は11月1日・3日とトーマスカップに12ブロック(八王子・日野)選抜のメンバーとして参加しました。ポジションはDFの真ん中でした。

東京都16ブロックの各ブロックから22名が選抜され、前後半のチームに分かれて試合をする大会です。一人20分の試合時間です。

予選リーグの相手は3ブロック・13ブロック・15ブロックでした。先ず、15ブロックと試合をしました。特にFWの17番が強かったです。あたりはそんなに強くないけど、足が速くて突破力のある選手でした。

そんな敵と戦って、17番に出される前にインターセプトを積極的に狙っていききました。インターセプトは2回ぐらいできました。

17番を自由にさせることなく前半終了の笛が鳴りました。後半も終わり、結果は1-0で勝ちました。ぼくは(ブロックにはこれより強い人がたくさんいるんだなあ)と思いました。

次に、13ブロックと対戦しました。僕は後半の組でした。13ブロックには強いFWはいなかったけど、積極的にインターセプトを狙い、裏を取られない位置にいました。

裏を取られることなく後半を終えました。結果は1対1で引き分けでした。

3試合目の3ブロックは、あたりも強く、足も速い選手がたくさんいました。それをMFの阿比留君と押さえました。

やっとの思いで、前半を終えました。結果は1対1で引き分けでした。予選リーグ2位となり、2日目は1・2位トーナメントに進出となりました。

2日後、いよいよ決勝トーナメント試合当日になりました。

初戦は、14ブロックでした。14ブロックは特に10番と14番が強かったです。僕は11番についていました。

結果は1対1で引き分けでPK戦になりました。12ブロックは10人連続で成功し、相手の10人目が外したので10対9で12ブロックの準決勝進出が決定しました。僕は9人目のキッカーでした。成功して嬉しかったです。

14ブロックは全日本大会で全国3位になった横河FCのメンバーが11人いるチームです。そのブロックを圧倒し、勝てたことがとっても嬉しいです。



準決勝は、ヴェルディのメンバーが11人いる11ブロックとあたりました。前半は互角の試合で終わりましたが、後半開始早々左サイドからのシュートで1点を取られてしまい、必死で点を取りに行きました。でも、1点もとれずに終わってしまいました。結果は0-1で負けました。

トーマスカップに出て、いろいろなことを学びました。足が速い人は速いなりに突破力を鍛えて、足が遅い人はテクニックを鍛えたりしていました。(DFはとにかく声を出さなくてはいけないんだなあ)と思いました。

東京都選抜大会トーマスカップで3位になったこととてもよい思い出になりました。東京都のトップクラス、全国でも通用するレベルとの対戦は素晴らしい経験となりました。これからは生かしていきたいと思います。

このような結果が出たのは、日頃の練習や試合でともにGAMBAってきた南の仲間がいたこと、低学年の時からサッカーを指導してくださった南のコーチのみなさんの熱いご指導のおかげです。12ブロックのメンバーと江川監督やコーチのみなさんのおかげでもあります。ありがとうございました。



諸井君は、今年度、南からただ一人のブロックトレセン、地域トレセン(トレーニングセンターの略)に選ばれています。他にも入る力があると思う子はいたのですが…。

諸井君は、広い視野をもち的確な状況判断ができる、状況にあったアイデアをもち、思い切ったチャレンジ・コーチングができる、左右どちらでも強く正確なキックができる、多彩なドリブルができる、ターンができる、等の力を自分のものにしていきます。

過去12ブロックは4回東京都で優勝しています。南の先輩達も各大会で活躍しています。そのテクニックの素晴らしさが解説者宮沢ミッシェルさんから激賞され、テレビで紹介された紙谷君、関東大会にも出場し3位になった川嶋コーチの息子さん陽介君等、優秀な先輩が沢山います。諸井君のように先輩の後に続いてほしいです。自分のめあての一つにして下さいね。

来年の6年生の東京代表は、夏休みの8月上旬から中旬にかけて8日間、ベルリンに遠征します。ぜひ、南からそのメンバーが出てほしいと願っています。

b y 南のアンパンマン

南のアンパンマンは給食が大好きです。食べながらいつも思うことです。
昨年度臨時担任をした時の学級通信より
最近読んだ新聞によりますと、昨年実施された農水省の調査では、朝昼晩と小麦を使った主食(パン・麺・パスタ)を食べた家庭の食料自給率は15%、米・魚・豆・海藻・野菜を食べた家庭の食料自給率は86%だったそうです。
日本の食料自給率39%をもっと向上させる鍵は和食の復活にありそうですね。